



**資 料 編**

## 塾卒業者数の変遷

### 〔ハイテク塾・長崎伝習所〕

昭和61年度	塾長	卒業生数
海洋開発塾	黒瀬 正行	23名
流通塾	宮原 泰治郎	24名
バイオ塾	鴨川 秀俊	31名
工業システム開発塾	高岡 則彦	22名
メカトロニクス塾	平田 泰郎	21名
海洋システム塾	利光 一紀	23名
都市デザイン塾	岡林 隆敏	26名
観光開発塾	岩永 明士	21名
建築塾	鉄川 進	20名
基礎講座塾	伝習所事務局	33名
総 数	10塾	244名

昭和62年度	塾長	卒業生数
海洋開発塾	高橋 和雄	17名
AI塾	谷口 良輔	15名
マイコン制御塾	小笹 裕	12名
建築塾	池田 賢一	18名
ニュービジネス研究塾	久保 一雄	27名
都市デザイン塾	浜永 孝雄	32名
イベント研究塾	田上 俊一	25名
来庵交流塾	ブライアン・パークガフニ	27名
'87紅塾	竹中 晴美	23名
長崎食文化塾	本田 時夫	21名
総 数	10塾	217名

昭和63年度	塾長	卒業生数
ニュービジネス研究塾	下山 重次	28名
長崎ランドデザイン塾	黒瀬 正行	17名
ニューメディア研究塾	木室 和孝	14名
長崎都市探検塾	吉岡 宣孝	23名
シティーリニューアル塾	大草 一俊	22名
来庵交流塾	林 敏幸	20名
'88紅塾	竹中 晴美	24名
長崎CM塾	中村 聡	14名
塾「花集」	北郷 雅子	15名
伝習所おまかせ塾	伝習所事務局	一名
総 数	10塾	177名

平成元年度	塾長	卒業生数
カード研究塾	山下 国広	22名
経営活性塾	前田 慎一郎	20名
造船塾	坂本 伸慈	17名
都市演出研究塾	大草 一俊	46名
長崎工芸塾	竹田 克人	19名
風力発電研究塾	平井 隆市	25名
“まちづくりと商店街”塾	佐藤 秀人	27名
総 数	7塾	176名

平成2年度	塾長	卒業生数
風力発電研究塾	平井 隆市	26名
長崎・サウンドデザイン塾	吉岡 宣孝	19名
都市夢塾	林 一馬	46名
長崎工芸塾	浜脇 昌盛	17名
長崎観光・物産塾	下山 重次	21名
港元気塾	平山 敏	28名
三重トピア塾	田川 茂	16名
総 数	7塾	173名

#### 〔長崎伝習所〕

平成3年度	塾長	卒業生数
長崎・サウンドデザイン塾	吉岡 宣孝	23名
商店GUYSクリエイティブ・ネットワーク塾	山下 国広	20名
こどもたちの夢広場塾	猪山 勝利	32名
都市夢塾Ⅱ	渡部 雅弘	56名
来庵交流塾	岡部 道夫	25名
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	45名
稲佐山元気塾	松原 一成	16名
総 数	7塾	217名

平成4年度	塾長	卒業生数
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	37名
サウンドデザイン塾	吉岡 宣孝	18名
こどもたちの夢広場塾	猪山 勝利	46名
長崎都市夢塾	上野 皓士	46名
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	82名
居留地未来塾	西 武宏	47名
港再生塾	浦川 貴隆	29名
総 数	7塾	305名

平成5年度	塾長	卒業生数
長崎都市夢塾	宮原 和明	53名
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	38名
居留地未来塾	黒崎 邦博	41名
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	100名
エコ・デザイン研究塾	渡部 雅弘	37名
遊びデザイン塾	藍葉 忠之	18名
文化・地域活性化塾	猪山 勝利	25名
ふれあい福祉21塾	牛津 信忠	35名
総 数	8塾	347名

平成6年度	塾長	卒業生数
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	110名
おんな達の素朴な？塾	磯田 朋子	36名
NG発見塾	有馬 一郎	26名
よか・余暇・環境デザイン塾	前田 卓郎	19名
長崎表現塾	横田 嗣	18名
いのち・くらし・共育塾	山本 いま子	31名
都夢創野塾	藍葉 忠之	15名
文化ニューウェイブ塾	猪山 勝利	23名
エコ・デザイン塾	渡部 雅弘	27名
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	33名
居留地未来塾	宮本 博文	41名
都市夢塾	野田 茂	32名
総 数	12塾	411名

平成7年度	塾長	卒業生数
都市夢塾	阿野 史子	40名
エコ・デザイン研究塾	渡部 雅弘	22名
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	166名
出島ルネッサンス塾	松原 一成	17名
ソフトエネルギー研究塾	平井 隆市	27名
フィールド自遊塾	前田 卓郎	28名
NG発見塾	有馬 一郎	25名
上海塾	藍葉 忠之	28名
おんな達の素朴な？塾	二宮 節子	32名
平成の海援隊塾	柴田 恵司	30名
都夢創野塾	浜田 勇	34名
いのち・暮らし・共育塾	山本 いま子	22名
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	21名
総 数	13塾	492名

平成8年度	塾長	卒業生数
都市夢塾	山口 美智子	39名
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	23名
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	263名
エコ・デザイン研究塾	杉山 和一	22名
いのち・暮らし・共育塾	山本 いま子	41名
フィールド自遊塾	前田 卓郎	25名
おんな達の素朴な？塾	森 郁子	40名
都夢創野塾	柴田 貞志	15名
出島ルネッサンス塾	松原 一成	24名
平成の海援隊塾	早田 猛	29名
21世紀長崎産品塾	徳勝 盛敏	19名
ドリーム&エンジョイライブラリー塾	川口 綾子	58名
総 数	12塾	598名

平成9年度	塾長	卒業生数
都市夢塾	中山 千賀子	35名
リサイクル文化研究塾	糸山 景大	32名
エコ・デザイン研究塾	杉山 和一	22名
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	290名
出島ルネッサンス塾	松原 一成	22名
ドリーム&エンジョイライブラリー塾	川口 綾子	64名
NAGASAKIキラメキ☆シネマ塾	溝口 昌喜	18名
なんでんかんでん都市(まち)のデジタル探検隊塾	小久保 徳子	55名
総 数	8塾	538名

平成10年度	塾長	卒業生数
坂のまちなんでんかんでん研究塾	栗原 正紀	60名
平成の紅塾	竹中 晴美	16名
コーポラティブ住まい塾	塩田 真由美	21名
NAGASAKIキラメキ☆シネマ塾	溝口 昌喜	18名
ネットワークコミュニティ「都市のデジタル探検隊塾」	小久保 徳子	38名
夢いっぱい!としよかん塾	尾崎 寿美	34名
出島ルネッサンス塾	松原 一成	19名
国際交流塾	牛嶋 洋一郎	295名
総 数	8塾	501名

平成11年度	塾長	卒業生数
ごみとくらし研究塾	山本 幸代	46名
長崎くんち塾	安達 征治	87名
記憶の中の長崎案内塾	太田 恭子	29名
坂のまちなんでんかんでん研究塾	栗原 正紀	56名
NAGASAKIキラメキ☆シネマ塾	溝口 昌喜	17名
ネットワークコミュニティ「インターネット探検塾」	小久保 徳子	52名
夢いっぱい!としよかん塾	尾崎 寿美	48名
出島ルネッサンス塾	松原 一成	18名
総 数	8塾	353名

平成12年度		塾長	卒業生数
長崎ぶらぶら踊り塾	「行」	宗 保孝	78名
バグパイプ塾	「行」	廣高 信彦	26名
ヤンコ踊り塾	「行」	陳 東華	53名
歩いて楽しむ長崎まちづくり塾	「市」	矢川 正男	29名
エコシティ研究塾	「市」	宮原 和明	33名
ごみとくらし研究塾	「市」	山本 幸代	41名
記憶の中の長崎案内塾	「市」	藤城 薫	22名
総 数		7塾	282名

※平成12年度から従来の「市民提案型」の塾に、「行政提案型」の塾を加え、市民と行政が協働による、魅力あるまちづくり事業を展開している。

「市民提案型」を「市」、「行政提案型」を「行」と表記している。

平成13年度		塾長	卒業生数
観光長崎バリアフリー創造塾	「市」	後藤 惠之輔	26名
わが町の達人・名人さがし塾	「市」	入枝 一男	21名
エコシティ研究塾	「市」	宮原 和明	33名
歩いて楽しむ長崎まちづくり塾	「市」	矢川 正男	32名
出島事始め塾	「行」	宮川 雅一	19名
<small>にいまるまるいち</small> 2001女性塾	「行」	脇山 順子	18名
<small>げんき</small> 長崎源木発見塾	「行」	赤瀬 憲市	32名
くらしと環境研究塾	「行」	木村 一生	53名
長崎ぶらぶら踊り塾	「行」	宗 保孝	116名
ヤンコ踊り塾	「行」	陳 東華	80名
バグパイプ塾	「行」	廣高 信彦	20名
総 数		11塾	450名

平成14年度		塾長	卒業生数
2002長崎サウンドデザイン塾	「市」	吉岡 宣孝	14名
命とからだ探検隊塾	「市」	安日 泰子	61名
エコな街づくり研究塾	「市」	李 桓	35名
観光長崎バリアフリー創造塾	「市」	後藤 惠之輔	28名
わが町の達人・名人さがし塾	「市」	入枝 一男	25名
「長崎刺繍」再発見塾	「行」	嘉勢 路子	19名
長崎の染塾	「行」	砂崎 素子	28名
長崎やけんステンドグラス塾	「行」	橋口 都	17名
河川環境研究塾	「行」	富工 妙子	45名
ごみ夢中塾	「行」	矢野 博巳	32名
出島事始め塾	「行」	宮川 雅一	33名
にいまるまるいち 2001女性塾	「行」	脇山 順子	15名
長崎 <sup>げんき</sup> 源木発見塾	「行」	赤瀬 憲市	45名
長崎ぶらぶら踊り塾	「行」	宗 保孝	77名
ヤンコ踊り塾	「行」	陳 東華	84名
バグパイプ塾	「行」	廣高 信彦	28名
総 数		16塾	586名

平成15年度		塾長	卒業生数
生き生き園芸長崎塾	「市」	井石 八千代	44名
No!ドメスティック・バイオレンス塾	「市」	悦 晴美	32名
長崎まちづくり事業化研究塾	「市」	増倉 康久	25名
長崎ビジネス活性化塾	「市」	大崎 孝徳	34名
環境ネットワークながさき塾	「市」	宮原 和明	41名
長崎銀細工研究塾	「行」	酒井 美枝	20名
長崎陶芸復興塾	「行」	藤原 清一	33名
「長崎刺繍」再発見塾	「行」	嘉勢 路子	27名
長崎の染塾	「行」	平田 素子	33名
長崎やけんステンドグラス塾	「行」	小笹 悦二	16名
新・竹取物語塾	「行」	森 昇	26名
生ごみシェイパーズ塾(生ごみ減らし隊)	「行」	山口 八重子	22名
河川環境研究塾	「行」	富工 妙子	45名
出島事始め塾	「行」	宮川 雅一	31名
総 数		14塾	429名



平成16年度		塾長	卒業生数
長崎チェス塾	「市」	牛嶋 洋一郎	31名
「いつも青春」塾	「市」	田口 育子	14名
長崎の歴史再発見塾	「市」	小嶺 昭典	38名
No!ドメスティック・バイオレンス塾	「市」	悦 晴美	28名
長崎まちづくり事業化研究塾	「市」	矢川 正男	30名
環境ネットワークながさき塾	「市」	宮原 和明	45名
長崎の食 探検塾	「行」	穴戸 直嗣	19名
生きもの再生塾	「行」	引地 秀司	44名
新・竹取物語塾(平成17年度から長崎節木塾に変更)	「行」	森 昇	28名
生ごみシェイパーズ塾(生ごみ減らし隊)	「行」	山口 八重子	63名
総 数		10塾	340名

平成17年度		塾長	卒業生数
長崎の産業文化今昔物語塾	「市」	余語 保博	25名
長崎弁研究塾	「市」	田川 文夫	41名
メディエーション(対話術)研究塾	「市」	梅枝 眞一郎	22名
長崎チェス塾	「市」	牛嶋 洋一郎	25名
長崎の歴史再発見塾	「市」	小嶺 昭典	37名
オブジェ塾	「行」	川西 庄次	17名
長崎の食 探検塾	「行」	穴戸 直嗣	31名
生きもの再生塾	「行」	引地 秀司	36名
生ごみシェイパーズ塾(生ごみ減らし隊)	「行」	山口 八重子	73名
総 数		9塾	307名

平成18年度		塾長	卒業生数
ちよいわる団塊世代の面白発見塾	「市」	新田 照夫	17名
長崎)月の文化研究塾	「市」	山崎 譲	16名
舞台裏おじゃま塾	「市」	柘田 尚子	13名
長崎の産業文化今昔物語塾	「市」	余語 保博	23名
長崎弁研究塾	「市」	田川 文夫	42名
メディエーション研究塾(対話による問題解決術)	「市」	梅枝 眞一郎	33名
市民オブジェ塾	「行」	川西 庄次	17名
パートナーシップ塾	「行」	西岡 由香	13名
長崎出島楽坊塾	「行」	林 弘美	43名
総 数		9塾	217名

平成19年度		塾長	卒業生数
長崎うんすんかるた塾	「市」	大場 勝彦	31名
新長崎市の史跡探訪塾	「市」	田端 光男	54名
長崎ステークホルダー会議塾	「市」	杉山 和一	41名
CM伝塾	「市」	吉光 正絵	25名
ながさき・ぶらんど創新(イノベーション)塾	「市」	谷口 竜一	42名
残しておきたい長崎ポートレート塾	「市」	矢川 正男	26名
長崎)月の文化研究塾	「市」	山崎 譲	12名
舞台裏おじゃま塾	「市」	枳田 尚子	12名
メディエーション研究塾～紛争解決から学ぶ快適コミュニケーション術～	「市」	梅枝 眞一郎	25名
市民オブジェ塾	「行」	川西 庄次	16名
パートナーシップ塾	「行」	西岡 由香	17名
長崎出島楽坊塾	「行」	西崎 寛弘	46名
総 数		12塾	347名

平成20年度		塾長	卒業生数
発見！実現！体験学習塾	「市」	吉田 伸吾	46名
おはなし音楽塾～親子で楽しむ音楽ものがたり～	「市」	池田 祐希	18名
「エコ名人を探せ！」塾	「市」	佐藤 恵	23名
長崎うんすんかるた塾	「市」	大場 勝彦	38名
新長崎市の史跡探訪塾	「市」	田端 光男	56名
長崎ESTステークホルダー会議塾	「市」	杉山 和一	33名
ながさき・ぶらんど物語(イノベーション)塾	「市」	谷口 竜一	24名
CM伝塾	「市」	吉光 正絵	32名
総 数		8塾	270名

平成21年度		塾長	卒業生数
川さるく森・川・里・海 塾	「市」	兵働 馨	36名
長崎洋館音楽舞踏塾	「市」	楨山 智子	24名
発見！ながさき遺産塾	「市」	川瀬 智子	18名
発見！実現！体験学習塾	「市」	吉田 伸吾	53名
「エコ名人を探せ！」塾	「市」	佐藤 恵	26名
「龍馬伝と幕末人物」塾	「行」	三丸 正紀	59名
在京長崎応援団塾～長崎を外から見る～	「行」	深野 浩平	30名
総 数		7塾	246名

平成22年度		塾長	卒業生数
「ながさきポルトガル」知る知る塾	「市」	山口 克己	39名
長崎ビューポイント探訪塾	「市」	村田 明久	29名
川さるく 森川里海塾	「市」	兵働 馨	21名
長崎洋館音楽舞蹈塾	「市」	槇山 智子	26名
発見！ながさき遺産塾	「市」	川瀬 智子	27名
「龍馬伝と幕末人物」塾	「行」	三丸 正紀	54名
在京長崎うまかもん塾	「行」	片山 六郎	49名
総 数		7塾	245名

平成23年度		塾長	卒業生数
ナガサキポルトガルシルシル塾	「市」	山口 克己	27名
長崎ビューポイント探訪塾	「市」	村田 明久	21名
坂のまち長崎なのに自転車塾	「市」	村里 静則	60名
孫文・梅屋庄吉と明治大正長崎事情塾	「市」	村崎 春樹	41名
長崎の町ねこ調査隊塾	「市」	中島 由美子	30名
在京長崎うまかもん塾	「行」	片山 六郎	25名
総 数		6塾	204名

平成24年度		塾長	卒業生数
長崎の町ねこ調査隊塾	「市」	中島 由美子	31名
孫文・梅屋庄吉と明治大正長崎事情塾	「市」	村崎 春樹	33名
ながさきで物語をつくろう塾	「市」	重野 裕美	15名
東京出島塾	「行」	大瀬良 亮	29名
在京長崎・感・考・塾	「行」	田尾 正行	19名
総 数		5塾	127名

平成25年度		塾長	卒業生数
ながさきで物語をつくろう塾	「市」	重野 裕美	10名
長崎 町おもい塾	「市」	中川 香菜	16名
キリスト教関連遺産調査塾	「市」	城田 征義	38名
東京出島塾	「行」	大瀬良 亮	31名
在京長崎・感・考・塾	「行」	田尾 正行	21名
総 数		5塾	116名

平成26年度		塾長	卒業生数
キリスト教関連遺産調査塾	「市」	日宇 孝良	34名
コントラクトブリッジ塾	「市」	牛嶋 洋一郎	36名
東京で長崎ーッ!と叫ぶ塾	「市」	黒沢 永紀	33名
総 数		3塾	103名

平成27年度		塾長	卒業生数
コントラクトブリッジ塾	「市」	牛嶋 洋一郎	48名
アートマニアながさき塾	「市」	内藤 修子	42名
長崎ビワ感動塾	「市」	井上 智子	25名
高島グラバー別邸調査・研究塾	「市」	浅尾 賢次	14名
わが町公園de元気塾	「市」	吉村 正春	17名
東京で長崎ーッ!と叫ぶ塾	「市」	黒沢 永紀	44名
長崎検定塾～もっと長崎ば知ろう～	「市」	小岩 寿樹	31名
総 数		7塾	221名

平成28年度		塾長	卒業生数
アートマニアながさき塾	「市」	内藤 修子	45名
長崎びわ感動塾	「市」	井上 智子	25名
高島グラバー別邸調査・研究塾	「市」	浅尾 賢次	13名
わが町公園de元気塾	「市」	吉村 正春	16名
野母崎夢塾	「市」	三浦 豪介	21名
長崎こども社中塾～空き家deこどもの城づくり～	「市」	大西 博子	10名
長崎検定塾～もっと長崎ば知ろう～	「市」	小岩 寿樹	35名
総 数		7塾	165名

平成29年度		塾長	卒業生数
野母崎夢塾	「市」	三浦 豪介	16名
長崎こども社中塾～空き家deこどもの城づくり～	「市」	大西 博子	13名
アースダイバー琴海塾	「市」	鈴木 飛鳥	15名
和華蘭(わからん)研究塾～長崎よかもん再発見～	「市」	高山 美枝子	83名
総 数		4塾	127名
卒業塾・卒業生数総計		274塾	9,531名

## フォローアップ塾の概要

目的：市民のまちづくりに関する研究、実践活動の振興を図り、もって長崎伝習所事業の目的である市民と行政のネットワークの形成に寄与するため、まちづくり市民団体に対し、長崎伝習所フォローアップ補助金(以下「補助金」という。)を交付する

概要：長崎伝習所「塾」事業において過去に採択されたテーマについて研究、実践活動を行うことを規約等に定めた団体で、かつ次の各号の全部に該当する団体をいう。

- (1)その構成員が 10 名以上であるもの
- (2)年間を通して定期的な活動をする見込みのあるもの
- (3)その活動が公益的かつ人材育成に寄与するもの

沿革：平成 6 年度に制度を創設「長崎伝習所まちづくり市民団体活動費補助金」、平成 20 年度に補助率などを改定し、名称も「長崎伝習所フォローアップ補助金」とした。

審査：運営委員会において、審査を行い、適切と認められたものに対して補助金を交付している。

名称	長崎伝習所フォローアップ補助金
補助金額	1 団体 1 回目 20 万円を限度
	1 団体 2 回目 10 万円を限度 補助対象経費から当該事業に係る収入を差し引いたものの 4/5 以内
補助制限	1 団体 2 回限り

## 【交付実績】

年度	塾名
H8	居留地未来塾
H8	上海塾
H8	N G 倶楽部
H8	ソフトエネルギー研究センター
H9	N G 倶楽部
H9	ソフトエネルギー研究センター
H9	平成の海援隊塾
H9	都夢創野塾
H10	平成の海援隊塾
H10	リサイクル文化研究塾
H11	国際交流塾
H12	国際交流塾
H12	長崎くんち塾
H12	NAGASAKI キラメキ☆シネマ塾
H12	夢いっぱい！図書館塾
H12	出島ルネッサンス塾
H13	長崎くんち塾
H13	夢いっぱい！図書館塾
H13	出島ルネッサンス塾
H14	ごみとくらし研究塾
H14	くらしと環境研究塾
H14	歩いて楽しめまちづくり塾
H15	ごみとくらし研究塾
H15	くらしと環境研究塾
H15	観光長崎バリアフリー創造塾
H15	わが町の達人・名人探し塾
H15	長崎ぶらぶら踊り塾
H15	ヤンコ踊り塾
H15	バグパイプ塾
H16	観光長崎バリアフリー創造塾
H16	わが町の達人・名人探し塾
H16	ヤンコ踊り塾

H16	河川環境研究塾
H16	出島事始め塾
H17	河川環境研究塾
H17	出島事始め塾
H17	No!ドメスティク・ハイレンス塾
H17	長崎まちづくり事業家研究塾
H17	環境ながさきネットワーク塾
H17	長崎節木塾
H18	No!ドメスティク・ハイレンス塾
H18	長崎まちづくり事業家研究塾
H18	環境ながさきネットワーク塾
H18	長崎節木塾
H18	長崎チェス塾
H18	長崎の歴史再発見塾
H18	長崎の食 探検塾
H18	生きもの再生塾
H18	生ごみシェイパーズ塾
H19	長崎チェス塾
H19	長崎の食 探検塾
H19	生ごみシェイパーズ塾
H19	ちょいわる団塊世代の面白発見塾
H19	長崎弁研究塾
H20	残しておきたい長崎ポートレート塾
H20	舞台裏おじやま塾
H20	メディエーション研究塾
H21	残しておきたい長崎ポートレート塾
H21	長崎うんすんかるた塾
H21	長崎ESTステークホルダー会議塾
H21	長崎イノベーション塾
H21	CM伝塾
H21	おはなし音楽塾
H22	長崎ESTステークホルダー会議塾
H22	長崎イノベーション塾
H22	おはなし音楽塾
H22	「エコ名人を探せ!」塾

H23	川さるく森川里海塾
H23	長崎洋館音楽舞踏塾
H23	「エコ名人を探せ!」塾
H24	ナガサキポルトガルシルシル塾
H24	長崎ビューポイント探訪塾
H25	長崎の町ねこ調査隊塾
H29	わが町公園 de 元気塾



フォローアップ補助金審査会

## 長 崎 伝 習 所 要 綱

### (目的)

第1条 この要綱は、長崎伝習所（以下「伝習所」という。）を設け、市民と行政の有機的連携を強化することにより、人材の育成と政策を生み出す活動を行い、もって長崎の再生と創造に寄与することを目的とする。

### (事業)

第2条 伝習所の事業は、おおむね次のとおりとする。

- (1)長崎伝習所「塾」に関すること。
- (2)その他伝習所の目的を達成するために必要と認められる事業

### (組織)

第3条 伝習所は、総長及び前条に規定する伝習所の事業を実施する者（以下「実施者」という。）で組織する。

- 2 総長は、長崎市長をもって充てる。
- 3 実施者は、総長が指名する者をもって充てる。

### (総長)

第4条 総長は、伝習所の事業を総理し、伝習所を代表する。

- 2 総長に事故があるときは、あらかじめ、その指名する実施者がその職務を代理する。

### (運営委員会)

第5条 伝習所に助言機関として運営委員会を置き、その組織、会議等については、別に定める。

- 2 運営委員は、総長が指名する者をもって充てる。
- 3 運営委員会は、伝習所の事業について助言することができる。

### (資金)

第6条 伝習所の資金は、長崎市からの補助金、寄付金及びその他のものをもって充てる。

- 2 資金は、安全かつ確実な方法により管理するとともに、適正な執行に務めなければならない。

### (事業年度)

第7条 伝習所の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(決算)

第8条 伝習所は、毎事業年度の決算を翌年度の5月31日までに完結しなければならない。

(事務局)

第9条 伝習所の事務局を長崎市市民協働推進室内に置く。

(委任)

第10条 この要綱に定めるものを除くほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、平成3年5月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成3年8月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年8月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。



## 長崎伝習所フォローアップ補助金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、予算の定めるところにより、市民のまちづくりに関する研究、実践活動の振興を図り、もって長崎伝習所事業の目的である市民と行政のネットワークの形成に寄与するため、まちづくり市民団体に対し、長崎伝習所フォローアップ補助金（以下「補助金」という。）を交付することについて必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において「まちづくり市民団体」（以下「団体」という。）とは、長崎伝習所「塾」事業において過去に採択されたテーマについて研究、実践活動を行うことを規約等に定めた団体で、かつ次の各号の全部に該当する団体をいう。

- (1) その構成員が10名以上であるもの
- (2) 年間を通して定期的な活動をする見込みのあるもの
- (3) その活動が公益的かつ人材育成に寄与するもの

(補助金の額等)

第3条 補助金の額及び補助の対象となる経費は、別表のとおりとする。

(補助金の交付申請)

第4条 団体は、補助金の交付申請を行うものとする。

2 前項の規定により補助金の交付申請を行う団体は、次に掲げる書類を添えて総長に提出しなければならない。

- (1) 補助金交付申請書（第1号様式）
- (2) 事業計画書（第2号様式）
- (3) 事業収支予算書（第3号様式）
- (4) 団体の規約
- (5) 団体の構成員名簿
- (6) その他総長が必要と認める書類

3 補助金の申請をしようとする者は、当該申請時に補助対象事業に係る仕入れに係る消費税等相当額（補助対象経費に含まれる消費税等相当額のうち、消費税法（昭和63年法律第108号）第30条に規定する仕入れに係る消費税額として控除できる部分の金額と当該金額に地方税法（昭和25年法律第226号）第72条の83に規定する地方消費税率を乗じて得た金額との合計額に補助率を乗じて得た金額をいう。以下同じ。）があり、かつ、その金額が明らかでない場合には、これを減額して申請しなければならない。ただし、申請時において、当該補助金に係る仕入れに係る消費税等相当額が明らかでない場合については、この限りでない。

(交付の決定)

第5条 総長は、補助金の交付申請があったとき、当該申請に係る書類等の審査により、

適正であると認められた時は、補助金交付決定通知書（様式第 4 号）を交付するものとする。

（補助金の交付）

第 6 条 この補助金は、概算払により交付するものとする。

（実績報告）

第 7 条 実績報告は、補助対象事業が完了した日から起算して 1 月以内又はその翌年度の 4 月 5 日までのいずれか早い日までに提出しなければならない。

2 実績報告は、次に掲げる書類を添えて総長に提出しなければならない。

- (1) 事業実績報告書（第 5 号様式）
- (2) 事業完了報告書（第 6 号様式）
- (3) 事業収支決算書（第 7 号様式）
- (4) その他総長が必要と認めるもの

（消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額の確定に伴う補助金の返還）

第 7 条の 2 第 4 条第 3 項ただし書の規定により補助金の交付の申請をした者は、当該補助金に係る仕入れ消費税等相当額が明らかである場合は、これを補助金の額から減額して実績報告をするとともに、仕入れに係る消費税等相当額報告書（第 8 号様式）により報告しなければならない。ただし、実績報告書を提出した後において仕入れに係る消費税等相当額が確定した場合には、仕入れに係る消費税等相当額報告書より速やかに総長に報告しなければならない。この場合において、総長は当該金額の返還を命ずるものとする。

（長崎市補助金等交付規則の準用）

第 8 条 この要綱に定めるものを除くほか、補助金の交付等にかかる事項については、長崎市補助金等交付規則（昭和 63 年長崎市規則第 21 号）の規定を準用する。この場合において、同規則中「市長」とあるのは「総長」と読み替えるものとする。

（委任）

第 9 条 この要綱の施行に関し必要な事項は、総長が定める。

附 則

この要綱は、平成 6 年 5 月 23 日から施行し、平成 6 年度の補助金から適用する。

附 則

この要綱は、平成 20 年 6 月 10 日から施行し、平成 20 年度の補助金から適用する。

附 則

この要綱は、平成 29 年 5 月 8 日から施行し、平成 29 年度の補助金から適用する。

別表（第3条関係）

種別	長崎伝習所フォローアップ補助金
補助金額	1 団体 1 回目 20 万円を限度 1 団体 2 回目 10 万円を限度
	補助対象経費から当該事業に係る収入を差し引いたものの 4/5 以内
補助制限	1 団体 2 回限り
対象経費	報償費（外部の講師・専門家等への謝礼、調査・研究等にかかる報償費） 旅 費（外部講師の移動等にかかる運賃・宿泊費等、視察研修費） 需用費（教材費、文具等の消耗品費、パンフレット・チラシ等の印刷製 本費） 役務費（通信運搬費、手数料、保険料等） 使用料・賃借料（会場使用料、車両・器具等の賃借料） その他の経費（その他総長が認めるもの）
対象外 経 費	団体の構成員による会合の飲食費 団体の構成員に対する人件費、謝礼等 団体の構成員に対する交通費、ガソリン代、駐車場代

備考 補助金額において、1,000 円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。

● 「塾」テーマ募集

時代の歩先を行く

18+

平成29年度 長崎伝習所

塾長・塾テーマ大募集!

長崎伝習所では、塾長・塾テーマの募集を行っています。塾長は、塾の運営を担うリーダーとして、塾生に指導・監督・サポートを行います。塾テーマは、塾の特色や強みを表現するための文章です。

募集期間：2017年10月1日～2017年11月30日

募集要項：塾長・塾テーマの募集要項は、長崎伝習所ホームページに掲載されています。

応募方法：長崎伝習所事務局へお申し込みください。

お問い合わせ：095-822-1100

塾長の役割とは?

塾生とのコミュニケーション、塾の運営、塾生への指導・監督・サポートなど、多岐にわたる役割を担います。

塾長の資質とは?

リーダーシップ、コミュニケーション能力、責任感、誠実さ、忍耐強さなど、様々な資質が必要です。

塾長の魅力とは?

塾生に愛され、尊敬されるためには、塾生に寄り添い、共に成長していくことが大切です。

塾長の仕事とは?

塾生との面談、授業の指導、塾の運営、塾生へのサポートなど、日々の業務は多岐にわたります。

塾長の魅力とは?

塾生に愛され、尊敬されるためには、塾生に寄り添い、共に成長していくことが大切です。

塾長の仕事とは?

塾生との面談、授業の指導、塾の運営、塾生へのサポートなど、日々の業務は多岐にわたります。

塾長の資質とは?

リーダーシップ、コミュニケーション能力、責任感、誠実さ、忍耐強さなど、様々な資質が必要です。

塾長の役割とは?

塾生とのコミュニケーション、塾の運営、塾生への指導・監督・サポートなど、多岐にわたる役割を担います。

塾長の魅力とは?

塾生に愛され、尊敬されるためには、塾生に寄り添い、共に成長していくことが大切です。

塾長の仕事とは?

塾生との面談、授業の指導、塾の運営、塾生へのサポートなど、日々の業務は多岐にわたります。

塾長の資質とは?

リーダーシップ、コミュニケーション能力、責任感、誠実さ、忍耐強さなど、様々な資質が必要です。

塾長の役割とは?

塾生とのコミュニケーション、塾の運営、塾生への指導・監督・サポートなど、多岐にわたる役割を担います。

▲ チラシ(A3 両面)

● 塾生募集

塾生募集

平成29年度 長崎伝習所

塾生募集要項

募集期間：2017年10月1日～2017年11月30日

募集要項：塾生募集要項は、長崎伝習所ホームページに掲載されています。

応募方法：長崎伝習所事務局へお申し込みください。

お問い合わせ：095-822-1100

平成29年度 長崎伝習所 塾生大募集!

塾生募集要項

募集期間：2017年10月1日～2017年11月30日

募集要項：塾生募集要項は、長崎伝習所ホームページに掲載されています。

応募方法：長崎伝習所事務局へお申し込みください。

お問い合わせ：095-822-1100

長崎伝習所 塾を紹介!

野母崎塾

アースタイパー塾

長崎でも中絶～変装家 de 子どもの城づくり～

塾生募集要項

募集期間：2017年10月1日～2017年11月30日

募集要項：塾生募集要項は、長崎伝習所ホームページに掲載されています。

応募方法：長崎伝習所事務局へお申し込みください。

お問い合わせ：095-822-1100

▲ チラシ(A3 両面)

● 長崎伝習所まつり

2017年度長崎伝習所「塾」発表発表会

私たちが考え作り上げたまちづくり発表会

長崎伝習所まつり

2018年3月21日(水) 永楽

11:30～16:00

ベルナード観光通り

無料入場券あり。入場券は、ネット予約または当日会場にて配布。当日配布は、当日配布の場限りです。当日配布は、当日配布の場限りです。当日配布は、当日配布の場限りです。

お問い合わせ：095-822-1100

2017年度長崎伝習所「塾」発表発表会

私たちが考え作り上げたまちづくり発表会

長崎伝習所まつり

2018年3月21日(水) 永楽

11:30～16:00

ベルナード観光通り

無料入場券あり。入場券は、ネット予約または当日会場にて配布。当日配布は、当日配布の場限りです。当日配布は、当日配布の場限りです。当日配布は、当日配布の場限りです。

お問い合わせ：095-822-1100

2017年度出版「塾」の紹介

アースタイパー塾

野母崎塾

長崎でも中絶～変装家 de 子どもの城づくり～

塾生募集要項

募集期間：2017年10月1日～2017年11月30日

募集要項：塾生募集要項は、長崎伝習所ホームページに掲載されています。

応募方法：長崎伝習所事務局へお申し込みください。

お問い合わせ：095-822-1100

▲ポスター(A1)

▲チラシ(A4 両面)

■ PRグッズ ■

● まいにち denden シール



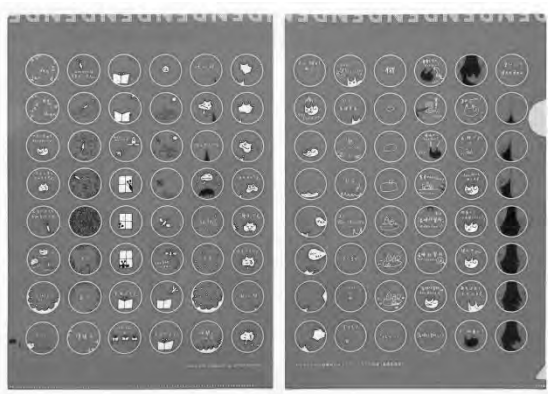
▲ 円形シール：直径 2.5cm(1 シート 20 枚)

● denden ストラップ



▲ 円形本体：直径 2.7cm(磁器)

● denden クリアファイル

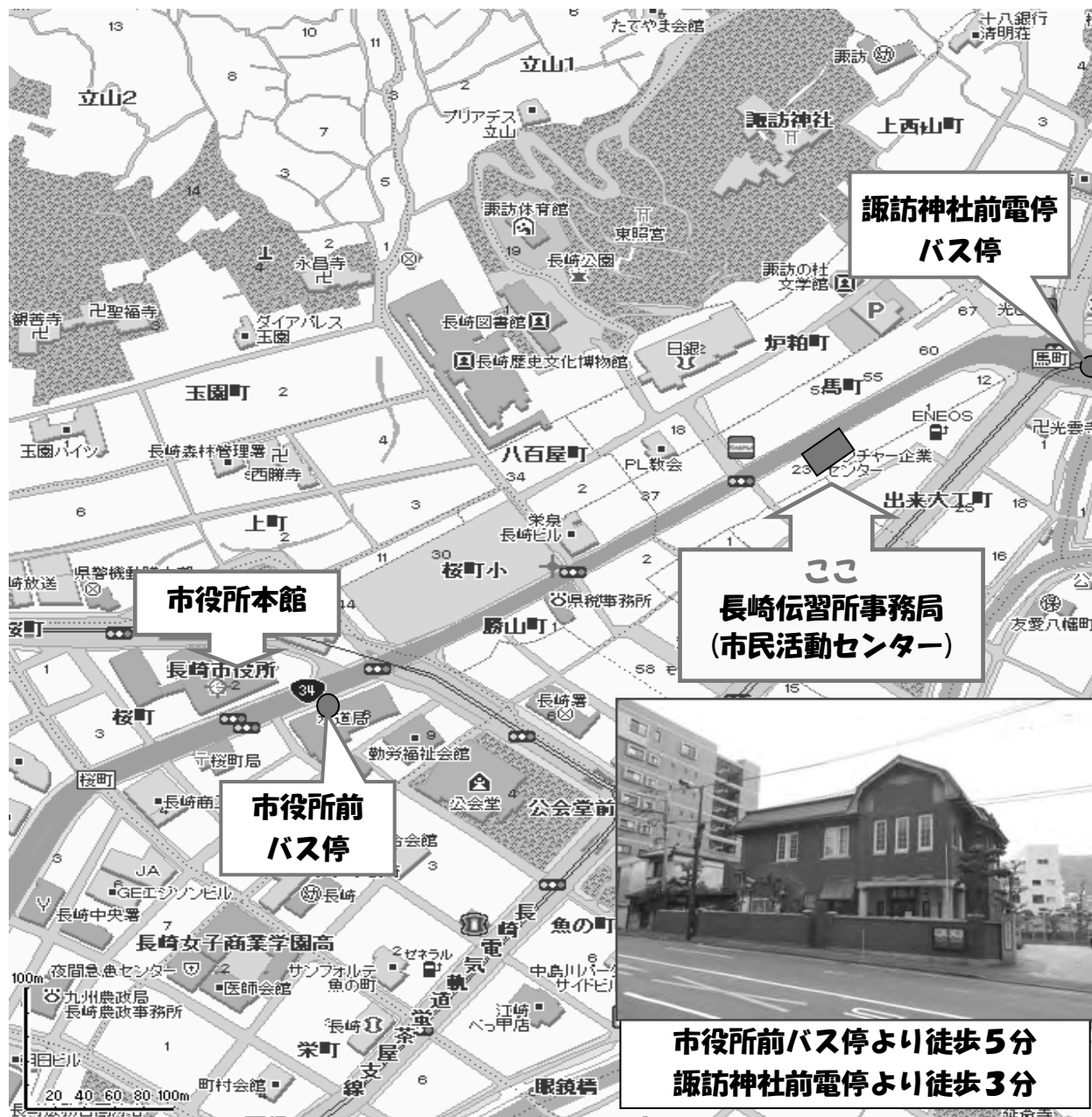


▲ クリアファイル：タテ 310×ヨコ 220 mm

● denden バックバナーパネル



▲ バナー：タテ 230×ヨコ 230 cm



## 「長崎伝習所」平成 29 年度研究成果報告書

発行：平成 30 年 4 月

編集：〒850-0022

長崎市馬町 21-1 長崎市市民活動センター「ランタナ」内

長崎伝習所事務局(長崎市企画財政部市民協働推進室内)

TEL 095-829-1125 FAX 095-829-2925

E-mail [denshusho@city.nagasaki.lg.jp](mailto:denshusho@city.nagasaki.lg.jp)

ホームページ <http://www.city.nagasaki.lg.jp/denshusho/>

資料室ホームページ <http://www.denshusho.com/>